

鹿児島大学

2014年医(医)・理(数理・物理・地環)・工・歯第3問

3 r を実数とする。 $\{a_n\}$ を

$$a_1 = 1, \quad a_2 = 3, \quad a_{n+2} = ra_{n+1} - 4a_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定められる数列とする。次の各問いに答えよ。

(1) $r = 0$ の場合に、以下のそれぞれについて一般項 a_n を n の式で表せ。

(i) n が奇数のとき。 (ii) n が偶数のとき。

(2) $r = 5$ の場合に、次の(i), (ii)に答えよ。

(i) 数列 $\{b_n\}, \{c_n\}$ を

$$b_n = a_{n+1} - a_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots), \quad c_n = a_{n+1} - 4a_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定めるとき、一般項 b_n, c_n を求めよ。

(ii) 一般項 a_n を求めよ。

(3) $r = 4$ の場合に、次の(i), (ii)に答えよ。

(i) 数列 $\{d_n\}$ を

$$d_n = \frac{a_{n+1}}{2^{n+1}} - \frac{a_n}{2^n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定めるとき、一般項 d_n を求めよ。

(ii) 一般項 a_n を求めよ。